

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 2 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(8)	コロナ禍のため気軽に遠出の外出ができず、幼稚園の訪問交流もできない。また、面会なども直接お会いすることができない(現在は窓越し面会)	コロナ収束後に、訪問交流や面会、外出等取り込めるよう、外部との関係性を維持し今後の活動につなげていく。	幼稚園や中学校等地域資源とのつながりを保つため、こまめなコンタクトや、折を見てお手紙やプレゼントなどで関係性を維持していく。また、コロナ収束後の具体的な訪問などについてもシミュレーションを行う。	3か月
2	(18)	コロナ禍のため、これまで実施していた遠出の外出や外出行事(さくら見物、食事、買い物など)等の外出支援ができない。	コロナ収束後に、今まで行っていた外出などが円滑にできるようにする。	コロナ収束後に、入居様が安心して、感染することのないよう、詳細な外出計画を立てる。	2か月
					月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。